|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 月 | | １０月～ | １月～修了式 |
| 期 | | 友達とのつながりを感じながら活動する中で自信をもち，  自分の力を十分に発揮していく時期 | 友達と共通の目的をもち，協同して生活を進めていく時期 |
| 育てたい力 | 生活する力 | ・見通しをもって，自分で生活を進めていこうとする | ・自分のことは自分で行い，見通しをもって生活を進めていく |
| 関わる力 | ・友達と話し合いながら遊びや生活を進めていく中で，自分とは違う考えに気付いたり，思いを共有したりする | ・友達と思いを共有し，工夫したり試行錯誤したりしながら，共通の目的に向かって協力する |
| 学びに  向かう力 | ・いろいろなことに自分から働きかける | ・友達の気持ちを考えたり，自分の気持ちに折り合いをつけたりしながら生活する |
| ねらい | | ・友達と話し合ったり力を合わせたりしながら，一緒に遊びや生活を進める楽しさを味わう  ・５歳児としての自覚を高め，自信をもって行動する | ・友達の良さを認め合い，いろいろな友達と共通の目的をもって生活する  ・共通の目的に向かって相談したり協力したりする中で，自分の力を発揮する |
| 内容  （事例集に具体例を記載） | | ・自分なりに見通しをもって生活する  ・友達と一緒に遊ぶ中で生じた課題を自分たちで解決しながら，繰り返し遊ぶ  ・きまりをつくったり変えたり，役割を考えたりしながら生活しようとする  ・自分の考えを相手に分かるように伝えたり，友達の思いを受け入れたりする  ・学年全体での取り組みを通して，友達と楽しさを共有したり，達成感を得たりする | ・生活の流れが分かり，見通しをもって活動を進める  ・友達と一緒に遊んだり活動したりする中で生じた課題を自分たちで解決しながら生活しようとする  ・生活の中できまりをつくったり変えたりすること，役割を考えることで生活をより良くしようとする  ・友達や教師の話をしっかり聞き，感じたことや考えたことを相手に分かるように話す  ・友達と支え合い，自分の力を発揮しながら，共通の目的に向かって取り組む充実感を味わう |
| 環境の構成のポイント | | ○自分たちで見通しをもって行動できるよう，１ヵ月の大まかな予定を提示したり，生活予定表（１日の生活の予定）を活用したりしていく | ○自分たちで見通しをもち，生活を進めていくということが考えられるよう，必要に応じて１日の予定を友達と相談する場をもつ |
| ○遊びや活動の中で工夫している点や努力している点を話し合いの場などで伝え合いながら，互いの良さを認め合える雰囲気をつくっていく  ○文字や数量などに興味や関心がもてるような遊びを提示したり，遊具や用具などを準備したりする | |
| 教師の援助のポイント | | ◎５歳児としての自覚が高まるよう，行事などに向け意欲をもたせる言葉かけをしたり，はりきって活動する姿を認めたりする  ◎自分たちで協力し課題解決しながら遊びを進める楽しさを感じられるよう，友達とルールをつくり変えたり役割を分担したりしている姿を認め，広めていく  ◎様々な活動の場で自分たちできまりをつくることができるように，必要に応じて教師も一緒に考えたり，互いの思いを確認したりする | ◎いろいろな友達と共通の目的をもって遊ぶことができるよう，意図的に生活グループを編成したり，グループ単位の活動を取り入れたりする  ◎遊びや生活の中でのいざこざでは，互いの考えを分かり合えるように十分に話し合い解決できる場と時間をできるだけ保障する  ◎友達との関わりの中で，自分を発揮したり友達の良さに気付いたりできるよう，振り返る場を設けたり良さを広めたりしていく |
| ◎いざこざになった時，幼児同士で解決していくことができるように，事実内容を確認した後，判断を幼児に任せ見守る（※見守る…側で幼児の様子を見取りながら，必要に応じて関わること） | |
| 家庭との連携 | | ・就学時健診をきっかけとして小学校生活との違いを伝え，自分の持ち物を自分で準備したり，通学する方法で登園したりすることに取り組むよう伝えることで，少しずつ就学に向けて意識することができるようにする | ・個別懇談などで１年間の成長を振り返ると共に，小学校生活に向けて配慮する点や課題などを伝えていく |

接続期プログラム（前期）

環境の構成と教師の援助の関係性

環境に教育的意図を込め

意図的に子供達に任せ

後から子供達だけで展開した内容を見取り

必要な援助を判断する

（堀越，2017）

「生活する力」

　　◆身の回りのことを自分で行い，自分なりの見通しをもって，集団の中で主体的に生活する力

「関わる力」

◆ひと・もの・ことと主体的・相互的に関わり，自らの価値観を変容させていく力

「学びに向かう力」

　　◆好奇心・探究心・自己調整力など個の心情・意欲・態度に関する力